

スタンドパイプ設置場所

船橋会では、消防自動車が入れない狭小道路、地域での防災対策として、スタンドパイプを購入し、昨年度9機を町内へ設置しました。船橋まちづくりセンター（区所有）と千歳船橋駅前広場（千歳船橋商店街振興組合所有）の2機を合わせ町内には11機のスタンドパイプが設置されたこととなります。

今年度は少しでも多くの方に操作方法をご理解いただけるよう「スタンドパイプ操作訓練」を開催いたします。設置場所近くにお住いの方から優先してご案内いたしますので、沢山の方に参加いただくようお願い申し上げます。（日時など詳細は決まり次第ご連絡します。）

赤い収納箱を見つけてね。



この中にスタンドパイプとホースが収納されています。



スタンドパイプとは？

首都直下地震など大規模な地震が発生した場合、同時多発する災害や倒壊建物などに道を阻まれ、災害現場に消防隊がすぐに到着できるとは限りません。その時は、地域住民が協力して消火にあたる必要があります。

いざという時、住民が活用できる消火資器材のひとつがスタンドパイプです。スタンドパイプは、道路上にある消火栓や排水栓に差し込み、ホースをつなぎ消火を行います。軽量で操作も簡単、消防車が進入できない道路の狭い地域や木造住宅密集地域でも近くの消火栓等を使って消火活動ができます。

（東京消防庁 HP より）

消火栓は船橋会町内に 151 か所あります。ご自身で自宅近くの消火栓を確認してください。また操作訓練に参加いただき、スタンドパイプの取り扱いを一人でも多くの方に理解いただきたいと思います。



スタンドパイプとホース



消火栓に差し込む



スタンドパイプとホースをつなぐ



放水開始